

# 農林漁業の実体験で、 子どもが確かに成長した。 農家への民泊で、 第2のふるさとができた。

## —— 最後は涙でさよならをした。

小学校における農山漁村での長期宿泊体験活動を推進する「子ども農山漁村交流プロジェクト」がスタートしました。子どもたちの学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強い成長を支える教育活動として進めています。なかでも、農林漁家での民泊などを通じて農山漁村の生活を実際に経験すること、農林漁業体験を通して、食の大切さを学ぶことが大きな特色です。普段の生活とは異なる環境や人間関係の中に身を置き、様々な実体験を行うことは、子どもたちの新たな一面を引き出し、成長を促す効果があります。

### プロジェクトの ポイント

- 「長期の宿泊体験活動(1週間程度)」
- 「農林漁家で民泊するなど農山漁村の生活を体験」
- 「農林漁業体験を通して食の大切さを学ぶ」

### 子ども農山漁村交流活動プログラムの一例

日 程	午 前	午 後	夜
1 日 目	出発・移動(バス)	到着／開校式	星空観察会
2 日 目	森林散策(トレッキング)	森の間伐体験(林業)	昔話をきく会
3 日 目	稲刈り脱穀体験(農業)	わら細工体験	お礼状書き
4 日 目	郷土料理づくり	民泊農家での活動	民泊(数名で分宿)
5 日 目	民泊農家での活動	閉校式／移動・解散	



稲のはざかけ体験



森林間伐体験